

平成23年度介護福祉等に係る講習会 課題レポート作成要領

文部科学省初等中等教育局高校教育改革PT児童生徒課産業教育振興室

1. 趣 旨

- 介護福祉士資格等とみなすものとして必要な知識・技術を学ぶことを目的とした講習会の内容を十分に習得したかを判断するために行う。
- 課題レポートの内容は、講習会の出席とともに、本講習修了認定のための判断資料とする。

2. 課題区分・章立て

- 講習会での講義等の内容の全体を踏まえ、下記の課題区分ごとに受講者各自で適切な課題を設定し、レポートを作成する。
 - 課題区分1＝「社会福祉基礎」「介護福祉基礎」
 - 課題区分2＝「コミュニケーション技術」「生活支援技術」「介護過程」「介護総合演習」「介護実習」「こころとからだの理解」
 - 課題区分3＝「介護福祉士に必要な資質」
- レポートの章立ては、以下を参考に適宜設定すること。
 - 1 研究課題名
 - 2 研究課題
 - ① 研究課題設定の理由
 - ② 研究課題に関する調査・研究
 - 3 考察（疑問点や問題点等）
 - 4 感想（所見）
 - 5 参考文献

3. 作成枚数

- 課題ごとに5枚の分量でまとめること。
 - 使用する用紙サイズ等：A4判・横書き
 - 1枚の字数・行数：40字×40行
 - 用紙の余白・文字の大きさ等は適宜設定すること。
 - 図や表を用いる場合、別添資料とし、レポートの枚数外とすること。

4. 提出部数

- 課題ごとに2部を作成し、計6部（1課題2部×3課題）を提出する。

5. 提出方法・提出先

- 受講者は下記の区分に従い、レポートを提出する。
 - ①各都道府県教育委員会・各指定都市教育委員会へ提出
（対象者）＊各教育委員会が所管する学校（専攻科を含む）に勤務する受講者
＊域内の市区町村立学校に勤務する受講者
 - ②各都道府県私立学校担当部局へ提出
（対象者）＊域内の私立学校（専攻科を含む）に勤務する受講者
- 各都道府県教委等は、全受講者のレポートをとりまとめ、下に示す提出先に送付する。
（提出先）〒160-0008 東京都新宿区三栄町8 森山ビル西館402
社団法人 日本社会福祉教育学校連盟 介護福祉等講習会担当 あて
※封筒には、以下の内容を朱書きすること。
「介護福祉等に係る講習会」レポート（都道府県市名・公私立の別）
例）「介護福祉等に係る講習会」レポート（青森県・私立）

6. 提出期日

- 受講者 → 都道府県教委等 平成 23 年 9 月 16 日 (金) (必着)
- 都道府県教委等 → 学校連盟 平成 23 年 9 月 30 日 (金) (必着)

7. 備 考

- 各レポートには、以下の内容を明記した表紙を付けること。
(様式は特に定めない。作成にあたっては、下記の作成例を参考とすること。)
- ① 課題区分：「課題区分1」「課題区分2」「課題区分3」のいずれか
- ② 各受講者が設定した課題名
- ③ 受講者番号
- ④ 受講者職・氏名
- ⑤ 都道府県市名
- ⑥ 所属校名
- 各レポートは、ページ番号を中央下に打ち、片面印刷とする。(両面印刷不可)
- 左上端をホッチキスで1か所止めすること。

【表紙の作成例】

| | |
|-------------------------------|----------------------------|
| 平成 23 年度介護福祉等に係る講習会 課題レポート | |
| ① 課題区分 | 課題区分1 |
| ② 課題名 | ○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○○ |
| ③ 受講者番号 | ○○ |
| ④ 受講者職・氏名 | 教諭 ○○ ○○ |
| ⑤ 都道府県市名 | 青森県 |
| ⑥ 所属校名 | 青森県立○○高等学校 |